

平成23年度歯と口腔の健康づくり事業実施状況(団体等)

ライフステージ等	テーマ	平成23年度実施状況
妊娠期・乳幼児期	乳歯むし歯の予防・口腔清掃の習慣づけ	<p>【宮城県歯科医師会】 ○妊産婦に対する歯科健診と指導及びアンケート調査。妊婦歯科健診啓発ポスターの配布 ○フッ化物塗布実施歯科医療機関の情報提供 ○歯つらつアミリー・コンクール(母と子の部、アミリーの部) ○歯とお口の健康相談(毎月8日) ○子育て応援団すこやか2011(主催:子育て応援団事務局)において歯科相談(参加者:歯科相談260名)</p> <p>【宮城県歯科衛生士会】 ○歯の衛生週間行事での市民のつどいの中で、幼児に対しての口腔保健指導とフッ化物塗布を実施 ○親子歯磨き教室を地域で開催。食育指導、口腔保健指導、フッ化物塗布の実施(年2回実施)</p> <p>【宮城県栄養士会】 ライフステージに即した、管理栄養士・栄養士として業務・活動する中で、歯と口の健康づくりについて、望ましい食生活を進める中で普及啓発活動を実施した。</p> <p>【宮城県保育協議会】 ○保育所保育指針に基づき、保育所ごとに「保健計画」を作成し、歯科健診の実施を伴うと共にむし歯予防・歯磨き等の口腔ケアを保育の中に位置づけ取り組んでいる。 ○仙台市フッ化物洗口導入支援事業に参加。 ○第17回保育士部会自主研修会の際に県健康推進課作成のチラシ配布(参考集者 569名) ○ブロック保育協議会研修会 [仙台] 保育所歯科保健研修会(仙台市歯科医師会共催)に参加 [仙南] 3歳児未満児担当保育士研修会・講演「口腔機能について」東北大大学院研究科教授福本敏氏・意見交換</p> <p>【宮城県食生活改善推進員連絡協議会】 《大崎市食生活改善推進員連絡協議会》 ○食改会員研修 「幼児のむし歯と食環境」 延べ75名参加 ○地域での普及啓発 (1)子育てクッキング教室(三本木) 4回 延べ180名参加 (2)わくわく料理教室(田尻) 2回 延べ27名参加 (3)子育て支援事業(松山) 野菜を食べよう講習会 延べ23名参加</p> <p>【東北大】 ○文部科学省復興教育支援事業・口腔保健推進リーフレット制作事業(石巻を中心とする被災地に口腔保健推進リーフレットを制作、配布) ○妊娠中からの歯科保健モデル事業(5市町、総計1,602名を対象として集計) ○乳幼児のむし歯予防等に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究の実施</p>
学童期・思春期	永久歯むし歯と歯肉炎の予防	<p>【宮城県歯科医師会】 平成23年度は震災の影響により多くの事業の中止を余儀なくされた。震災に対する支援活動が主な事業となった。 (1)被災の大きい学校(34校)に対する健康診断器具・器材、歯ブラシ・冊子等の物的支援 (2)間借りしている学校に出向いて出張「歯とお口の健康教室」6回実施(延べ参加者438名) (3)養護教諭に対する震災後の歯科保健状況等アンケート調査 (4)(再掲)歯とお口の健康相談(毎月8日)</p> <p>【宮城県食生活改善推進員連絡協議会】 《大崎市食生活改善推進員連絡協議会》 ○地域での普及啓発(幼児含む) (1)おやこ食育教室(全市) 32回 延べ826名参加 (2)食生活改善普及事業(古川) 講話「幼児のむし歯と食環境」 歯磨き実践 延べ25名参加</p> <p>【東北大】 ○学校教員免許状更新研修(平成23年8月16・17日、小中学校;教諭・養護教諭 計32名) ○文部科学省復興教育支援事業・口腔保健推進リーフレット制作事業(全ての小中学校に口腔保健推進リーフレットを制作、配布) ○小学校出前授業(被災地を中心に3回、296名に対して実施) ○口腔内疾病予防・健康増進等に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究の実施</p>

平成23年度歯と口腔の健康づくり事業実施状況(団体等)

ライフステージ等	テーマ	平成23年度実施状況
青年期	歯周疾患の予防と口腔清掃の徹底	<p>【宮城県歯科医師会】 (1)事業所歯科健診の実施(延べ17事業所 健診者数664名) (2)(再掲)子育て応援団すこやか2011(主催:子育て応援団事務局)において歯周病チェック(ペリオスクリーン)及び歯科相談(参加者:歯周病チェック91名、歯科相談260名) (3)(再掲)歯とお口の健康相談(毎月8日)</p> <p>【産業保健推進センター】 H23.9.15 産業医向け研修会において、「健康に働くための口腔保健」について研修を実施(参加者24名)</p> <p>【宮城県食生活改善推進員連絡協議会】 《大崎市食生活改善推進員連絡協議会》 ○食改会員研修 講話「しっかり磨いて、口元美人」 実技「歯磨き実践」 講話「よく噛んで味わって食べる大切さ」 講師:千葉医院院長 千葉昌一 参加者29名 ○地域への普及啓発 成人歯科健診の普及啓発</p> <p>【東北大】 ○東北大病院第6回公開講座「お口は健康ですか」(平成23年10月23日、750名の市民参加) ○被災地の口腔ケア等の支援(雄勝町仮設歯科診療所の運営、被災地調査・支援の実施) ○口腔内疾病予防・健康増進等に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究の実施</p>
壮年期	歯の歯周疾患予防対策推進	<p>【宮城県歯科医師会】 (1)(再掲)事業所歯科健診の実施(延べ17事業所 健診者数664名) (2)(再掲)子育て応援団すこやか2011(主催:子育て応援団事務局)において歯周病チェック(ペリオスクリーン)及び歯科相談(参加者:歯周病チェック91名、歯科相談260名) (3)(再掲)歯とお口の健康相談(毎月8日) (4)「糖尿病講習会(歯周病と糖尿病の関連を啓発)」参加者数95名 (5)「口腔がん検診のための研修会」参加者64名/「がん患者の口腔ケア講演会」参加者68名</p> <p>【東北大】 ○東北大病院第6回公開講座「お口は健康ですか」(平成23年10月23日、750名の市民参加) ○被災地の口腔ケア等の支援(雄勝町仮設歯科診療所の運営、被災地調査・支援の実施) ○口腔内疾病予防・健康増進等に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究の実施</p>
高齢期	口腔機能衛生の維持・持回復	<p>【宮城県歯科医師会】 (1)8020よい歯のコンクール (2)(再掲)歯とお口の健康相談(毎月8日) (3)「要介護者の口腔ケア研修会/テーマ「多職種で支える高齢者・障がい者(児)の口腔機能」」3回実施(延べ参加者数190名) (4)(再掲)「糖尿病講習会(歯周病と糖尿病の関連を啓発)」参加者数95名 (5)(再掲)「口腔がん検診のための研修会」参加者64名/「がん患者の口腔ケア講演会」参加者68名</p> <p>【宮城県歯科衛生士会】 高齢者を対象とした介護予防教室を実施(21回開催)</p> <p>【東北大】 ○東北大病院第6回公開講座「お口は健康ですか」(平成23年10月23日、750名の市民参加) ○被災地の口腔ケア等の支援(雄勝町仮設歯科診療所の運営、被災地調査・支援の実施) ○口腔内疾病予防・健康増進等に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究の実施</p>

平成23年度歯と口腔の健康づくり事業実施状況(団体等)

ライフステージ等	テーマ	平成23年度実施状況
障がい児(者)	(設定なし)	<p>【東北大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○震災復興・日本再生支援事業実・障がい児(者)・要介護者口腔保健地域支援ネットワーク再構築事業の実施 ○東北大学病院における障がい児・者の受入・歯科診療の実施 ○口腔内疾病予防・健康増進等に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究の実施
食育	(設定なし)	<p>【宮城県保育協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育所保育指針に基づき、健康な生活の基本としての「食を営む力」の育成に向け、保育所ごとに「食育計画」を作成し、望ましい食習慣を身につけるよう保育の中で計画的に取り組んでいる。 ○保育参観や懇談会等で、保護者と共に望ましい食事について考え、普及啓発を行っている。 ○ブロック保育協議会研修会 [仙台][保育内容の中の食育推進]日本子ども課程総合研究所堤ちはる氏 [仙南]「アレルギー対応食・地場産品を使った料理」調理実習 [大崎]「地産地消の取り組み」 [栗原]「授乳、離乳の支援ガイドについて」 <p>【宮城県栄養士設置市町村連絡協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○H23.11.30 講演「食品と放射能」により研修を実施。 食品と放射能汚染について最新の情報を把握し、地域住民へ正確にわかりやすく伝えることを目的に開催。(講師 松永和紀氏) ○減塩推進事業 年間を通じ、各市町村で適塩推進普及運動を実施 ○食育推進事業 年間を通じ、食育推進事業の実施 ○重点推進事業 肥満予防対策 幼児の食生活に関するアンケートについて検討 <p>【宮城県食生活改善推進員連絡協議会】</p> <p>《大崎市食生活改善推進員連絡協議会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○思春期食育事業(鹿島台) 6回 204名参加 ○食生活改善普及活動(全市) 89回 2, 290名参加 ○健康と福祉のつどい 参加者 一般2, 328名 食改96名 参加 ○おおさき食の市 参加者 一般7, 000名 食改34名 参加 ○食育推進事業(全市) 8回 634枚配布(チラシ) <p>《栗原市食生活改善推進員連絡協議会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○おやこ食育教室の開催 保育所、幼稚園、小学校にておやつ作り、調理実習を行うと共に、お口の健康について話した。 ○地域の「地区栄養教室」や「男性の料理教室」開催時に協力する際、バランスの良い食事をゆっくり、よくかんで食べるよう声掛けした。 ○地区の「お茶ってのみ会」(主に高齢者)をする際、「お口の健康サポーター」さんがミニ講話やお口の体操の実技を行った。 <p>【東北大学】</p> <p>口腔内疾病予防・健康増進等に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究の実施</p>